

万博みらい研究会のご紹介

フェーズ1の成果とフェーズ2の展開

〔万博みらい研究会〕は万博の成功と万博事業を通じた社会課題解決を目的に、産官学の有識者と連携した取組みを展開しています。事務局は三菱総合研究所が務めています。本リーフレットでは、2019年3月のキックオフから9月までの「フェーズ1」の成果と今後の「フェーズ2」の活動について紹介します。

大阪・関西万博から未来へ SDGs + beyond

万博みらい研究会は、地域の未来と万博の成功を同時に達成する未来社会像を提案し、産官学のパートナーシップの促進により、万博実証型事業を実現させます。

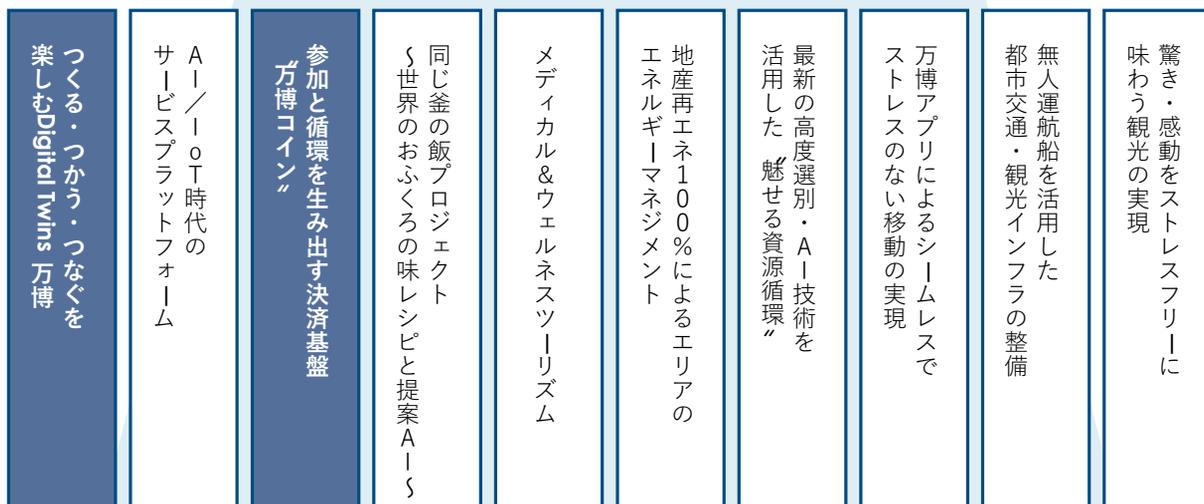
万博を通じて実現させたい未来社会

フェーズ1では、地域課題を解決する未来社会像を 이슈に設定して議論しました。

未来社会像



共創・実現させたいプロジェクト



メッセージテーマ



インフラプラットフォーム

万博成功と社会課題解決を同時に達成



未来社会を実現させるプロジェクトのキーワードは **[共創]**

つくる・つかう・つなぐを楽しむDigital Twins 万博

すべての個人が
まちに包摂されるような
未来社会へ

万博前・中・後のあらゆる場面でデジタルツインを活用
迅速・確実な会場建設、施設設備マネジメント、防犯・防災対策、
思い出のデータ化・追体験

万博UX Digital Twin

会期前

i-Construction

- BIM/CIMの活用で会場設計・施工を迅速化・確実化
- さらに、施工プロセスと完成イメージの見える化で、万博に向けてのワクワク感を醸成

会期中

Facility Management Mirror / Parallel World

- 防犯・防災対策のための事前シミュレーションを容易に実現
- 実現できなかった設計をバーチャルで体験、さらにe-sports大会も開催

会期後

Area Management Mirror / Archived World

- パーソナルな万博体験をアーカイブ化してデータを保存、思い出を追体験
- 会期中に取得したデータやIoT・AIを活用して夢洲まちづくりにフィードバック

参加と循環を生み出す決済基盤“万博コイン”

おもてなしや相互投資を誘発し、
円滑な移動・取引を実現、
地域経済の活性化に貢献

自発的なおもてなしに対する謝礼や活動アイデアへの資金提供等に活用
できる地域通貨“万博コイン”を発行
提供会場内での決済のほか、インセンティブ付与による混雑抑制、周辺
地域での観光・食・宿泊・体験等への消費や交流を喚起



チケットの決済と
合わせた利用登録



会場内での混雑状況等に
応じたインセンティブ



個人の
アイデア
への投資



飲食施設
店舗



文化施設
興行施設など



宿泊施設

大阪・関西での食文化体験等の
情報提供、行動への誘発

おもてなしへの謝礼

フェーズ2の活動内容

フェーズ1に続き、ワークショップにてアイデアをブラッシュアップするとともに、
「共創・実現させたいプロジェクト」を具体化するためのプロジェクトチームの活動を推進します。



プロジェクトチーム

提案及び検討頂いたメンバーをコアにプロジェクトチームを組成。
実証事業のプロジェクト化に向け、
メンバーがリソースを持ち寄り具
体化。必要に応じてメンバーと
NDAを締結。



ワークショップ

新たな課題やテーマが出てきた際
に、アイデアを具体化させるため
のワークショップを開催。第1
フェーズの検討で出たアイデアで、
プロジェクト化まで至っていない
ものもテーマを絞り込んで開催。



全体報告会

活動進捗と全体の話題を情報共有
する会合を定期的で開催。会員に
よる活動のプラットフォームとし
て機能。

大阪・関西万博の概要

名称	2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）
会期	2025年5月3日～2025年11月3日（185日間）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト	未来社会の実験場 ～ People's Living Lab ～
想定入場者数	約2,800万人

研究会ワークショップ | 参加企業・団体の皆さま（順不同・敬称略）

青木あすなる建設 / アストラゼネカ / 今治造船 / NEC / NECソリューションイノベータ / NITドコモ / 大阪ガス / 大阪商工会議所 / 大林組 / カネカ / 関西電力 / 近鉄グループホールディングス / 熊谷組 / 京阪ホールディングス / 健康都市デザイン研究所 / 公立大学法人大阪 / 国際スーパーフード学術機構 / 堺化学 / サカイ引越センター / JR西日本 / JTB / JTBコミュニケーションデザイン / 西菱電機 / 象印マホービン / タイガー魔法瓶 / 大日本印刷 / ダイヘン / 大和リース / 竹中工務店 / 田辺三菱製薬 / 地域政策研究所 / 電通 / 凸版印刷 / 南海電鉄 / 日通商事 / 日本気象 / 乃村工藝社 / パナソニック / 阪神電鉄 / 日立製作所 / 日立造船 / 古河電工 / 三菱化工機 / 三菱地所 / 三菱商事 / 三菱電機



Connecting Minds,
Creating the Future
“Opportunity,
Mobility and Sustainability”

いのち輝く未来社会のデザイン
未来社会の実験場
People's Living Lab

2020年
ドバイ
万博

インフラ・運営に
最新技術を！
万博を通じ
社会課題解決へ

2025年
大阪・関西
万博

万博の
実験結果による
イノベーションを
社会に実装

2050年
未来
社会像

万博みらい研究会 事務局より

大阪・関西万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」。日本が、世界が、「自分ごととして“いのち輝く自分の未来”を想起し、実現に向けて行動を起こす」。万博は、“未来社会”の実現とともに、“行動を起こす”、その契機となります。3月にキックオフした研究会のフェーズ1では、12回のテーマ別ワークショップを経て、万博の成功とレガシーの形成に向けた、「未来社会像」と「共創・実現させたいプロジェクト」を提案しました。今後、この成果を実証し、具体化してまいります。万博を契機とした未来社会の実現に向けて、研究会ご参加の皆さまと引き続き共創していく所存でございます。

お問い合わせ

株式会社三菱総合研究所 万博推進室 奥野 / 信時
〒530-0011 大阪市北区大深町4番20号 グランフロント大阪タワーA 17F
TEL | 06-6292-7145 MAIL | osaka-expo@ml.mri.co.jp